

1 講 祈り革命(使徒 2:13、霊力)	2 講 思考革命(使徒 2:42、知力)	3 講 生活の規律革命(使徒 3:1、体力)	4 講 お金・献金革命(経済力)	5 講 人脈・人材革命(人材力)
▲祈り革命-私の霊的狀態が完全に異なるようになるべきである。(使徒 2:13) 1.必ず見なければならぬ体験(開始) 1)使徒 1:1、イエスがキリストが明らかだ。 2)使徒 1:3、神の国でなくては、この地を変化させられない。 3)使徒 1:8、それとてだ聖霊の力ではなくては世の中に勝つ力がない。 2.必ず持たなければならぬ体験(過程) 1)使徒 1:14、集中で祈り-この訓練をして答えを捜し出そうということだ。 2)使徒 2:1-47、祈りの大革命が起きた。 3)使徒 2:42、特にひたすら祈りに専念したのだ。この革命が起きようになったのだ。 ▲それではどんな時刻表が来るのか 324 時祈りの奥義(幸せ、力、答え) ▲聖霊の満たしの驚くべき祝福を受けたら、その時から 24 時祈りの奥義が出てくるようになる。これが完成だ(24 時幸せ、力、答え) 1)24 時の証人-レムナント 7 人 2)25 時-この時から 25 時が出てくる。 3)永遠-この時から永遠というものが出てくる。神様が答えをひいたりくださる。 ▲私たちは霊的狀態がある。からだ、心、考え、この三つが一つになって、この部分に深い答えを得るのが聖霊の満たして祈りだ→ 私の霊的狀態を変えなさい!	▲考えを完全にひっくり返さない。使徒 2:42-ユダヤ人の思考を完全にひっくり返したのだ。 1.滅亡の思考意識-変えなさい ▲ただ聖霊に満たされて滅びるしかないこの思考、意識を完全に変えなさい。 1)奴隷根性 2)荒野根性 3)捕虜根性 4)属国根性 5)放浪根性 ▲初代教会の最も重要な大きい答えが何か。私たちが持った思考を変えてしまったのだ。 2.グローバル意識 ▲それとともに神様が初代教会にくださった大きい意識が世界へ出て行けというグローバル意識 1)創世記 12:1-3、アブラハム-あなたによって国々が恵みを受けるようになる。 2)エペソ 3:1-15、全世界を生かして異邦を生かす名を神様が与えられた。 3)復活メッセージ-すべての民族に行きなさい、地の果てまで行きなさい、そして万民に行きなさい。 3.ひとつの民族-私たちは事実上ひとつの民族だ。 1)創世記 1:27-28 神様がご自分のかたちとして、男と女を創造された。全てのものを征服して治めなさい。 2)創世記 2:18 神様が「一番最初に家庭をくださったのだ。事実上みなひとつの民族だ。 ▲今日、みなさんの中にある意識、傷、全てのものが崩れるようになることを希望する→ 私の中にある意識を変えなさい。	▲今からみなさんは完全に生活の規律の革命を起こなさい(体力)。聖霊の満たしのなかで 5 つの力が出てくるのだ。これが革命と力と答えを受ける鍵だ。体力とは何か。それは私の生活の規律を完全に変えることだ。 1.一心-キリスト(聖的集中) ▲何に一心するのか。キリスト。いつまですれば良いのか。神の国。一心を少しだけ聖的に集中しなさい。そうすれば、その時から生活の規律がさっと変わってしまう。 2.全心-神の国(仕事) ▲全心するとき、少しだけ参考にすることがある。仕事をするとき、仕事をするだけではなく、これの中で捜し出しなさい。仕事の中で神の国を味わって捜し出しなさい。みなさんの仕事の中で神の国を回復させなさい。そうすれば良い。 3.持続-世界福音化(問題集中) ▲持続で参考にしなければならないことは、問題が生じたとき、これの中で集中して、この祝福を味わいなさい。問題の中で集中しながら、聖霊の満たしを何かを答えを探しなさい。神様がみなさんが考えることもできない驚くべき働きでともにおられるだろう。	▲私たちは完全に経済革命、本当に献金に対する革命をしなければならぬ。 1.聖書-徹底した献金計画 1)使徒 2:43-45、その貧しい人が集まったが、教会に献金のみわさが起きた。 2)使徒 4:32-37、バルナバのような人は、まったくそのまま出した。 3)ローマ 16:3-4、まったくいのちをかけてしまった。それだけ神様が与えられる多くの答えを正しく見たのだ。 ▲教会を生かす計画をたてなさい。徹底した献金計画をたてなさい。それで、お金のために臨み暗やみの経済とすべての呪いを縛ってしまった。 2.ローマ 16:3-4、サミット ▲神様はみなさんをサミットとして答えを受けることに準備しておかれた。どのようにか。 1)10 倍-他の人より 10 倍に走ったり、10 倍に影響を与えられなければならない。 2)10% その程度でなく、神様は私たちを 10% の中に入れと言われる。 3)1%-1% の中に入りなさい。 4)唯一性-この中に入りなさい→ サミット 3.ローマ 16:25-27、光の経済 ▲ローマ 16:25-27、神様はたしかに私たちに光の経済を備えておかれた。1)まことの伝道 2)まことの宣教 3)まことのレムナント、次世代運動をすれば光の経済をくださる。	▲世の中に来る災いの二つ目のことが人、人脈だ。それで完全に人材革命を起こしなさい。そのことにみなさんの人生をささげなさい。 1.使徒 11:25-26、弟子 ▲使徒 11:25-26、この契約だけ正しく握れば良い。私たちが必ず捜し出さなければならぬ重要な人だけ探しても、神様は働かれるようになっている。この地に人のために来る災いを防ぐ道は一つしかない。まことの弟子を捜す道しかない。 2.使徒 13:1-4、使徒 16:16-18、使徒 19:21 ▲使徒 13:1-4、使徒 16:16-18、使徒 19:21、もしみなさんの経済がここに用いられたら、どうなるだろうか。もしみなさんの経済がローマも見なければならない、ここに用いられたら、どうなるだろうか。そのようにして、すべての災いを防ぐ人材革命を起こしなさい。 3.未来人材-さらに重要なのが未来人材。 1)OMC- OMC は、いま長老が集まって祈って、少し誠意を集めて、私達の子どもたちを育てようということだ。 2)これからトップレムナントを作り出しなさい。ここで全てのものがみな出てくる。 3)これから全世界に RT-Day が臨むようにしなさい ▲これこそが、災難を防ぐとても大きなことになるのだ。
6 講 社会病気-いやし革命	7 講 持続災難-文化革命	8 講 現場問題-地教会革命	9 講 偶像問題-神殿建築革命	10 講 メディア問題- RUTC 革命
▲社会の病気-これから 21 世紀を生かすいやし革命を起こしなさい。 1.聖的いやし-最も多く起きる病気 1)イエスがキリストだ! 2)イエス・キリストは人類を救い出す救い主 3)イエス・キリスト-私の主になられた。 4)イエス・キリスト-私の主人 5)キリスト-キリスト ▲キリストがキリストになるその時間に、神様の奇跡は始まるのだ。 2.肉体のいやし-肉体をいやすとき簡単だ。 1)救い-あなたが病気がなおる、なおらない、いつ死ぬか生きるかが問題ではない。あなたのいのちを治めておられる神様の救いを受ける神の子どもになるのだ。 2)身分-この時からあなたの身分が変わる。 3)權威-この時から權威が与えられて、この時からナザレのイエス・キリストの御名で祈るのだ。 3.社会いやし-流れ、システム、イエス・キリスト 1)世の中には必ず行ってみれば流れがある。 2)この流れに乗って防ぐシステムだけ作れば、 3)そして、イエス・キリストを説明すれば、驚くことが行われる。これが伝道で、いやして、多くの答えの門が開かれるようになる。 ▲ここに高級チームを作ってみなさい。 ▲すべての団体を生かすいやし法 1)24 時祈り法 2)24 時運動法 3)24 時呼吸法	▲文化革命を知らなければ伝道運動できないという話になる。 1.目に見えない文化 1)使徒 3:1-12、神殿に座っている足のなえた人。まったく人々の目に見えない。宗教というとても大きな文化が席を占めている。ところで一言で終えた。ナザレのイエスの御名で起きて歩きなさい! 2)使徒 13 章、16 章、19 章-これが目に見えるのか 3)使徒 19:21、これからローマに起きる呪い、災いはより大きい。パウロは大胆に話した。ローマも見なければならぬ。パウロ恐れてはならない。あなたはカイザルの前に立たなければならぬ。 2.目に見える文化 1)教会 2)講堂 3)市場 ▲今でも全く同じだ。学校、大学、新都市…目に見えない文化が乱暴する。 3.専門家-大都市、神殿 ▲聖書を詳しく見れば、パウロはいつも専門家に入っていた。それでこそ、簡単に生かせるためだ。そして大都市に入っていた。文化をひっくり返すのだ。必ず専門家、大都市に入っていた。そうでなければ特別な大きい神殿がある所に入っていた。 ▲この契約は、みなさんが事実上、握りさえすればよい。ピリピ 3:21、万物を服従させる御名。時空を超越するキリストの權威で暗やみの問題を起こすサタンを打ち砕くことができる。	▲現場にはずっと問題が起きる。それで、みなさんが地教会革命を起こしなさい。第一に重要なものと見れば良い。もし、この時代にミツバ運動、ドタンの町の運動が何かを分かたら、どうなるだろうか。この時代に教会運動、講堂運動、市場運動が何かを分かたら、どうなるだろうか。それに間違いのないならば、確かに神様の働きが起きる。 11 千ヶ所に弟子を立てて、この地球上の暗やみの勢力を必ず倒す。これが地教会運動だ。 1.私の生涯最も意味ある 3 つの質問 1)みこころ-本当に神様のみこころは何か 2)方法-ここで神様の方法は何か 3)未来価値-ここで起きる未来に起きる本物の価値は何か ▲これを探すのが地教会だ。今 1 千万弟子をたてるということは、1 千万地教会をたてるということだ。それで、2 種類の答えが出てくる。みなさんと一緒にしなければならぬ。二つ目の答えはまさにレムナントだ。 2.その日、その時、そこに ▲地教会は何か。その日、その時、そこにいることをいう。必ずその日はくる。必ずその時はある。そこにいる場所をいう。それが地教会だ。 3.聖書にある地教会-ローマ 16 章 ▲聖書にある地教会が何か。その人物を一つにしたのがローマ 16 章だ。これがみなさんが一生を置いて祈らなければならないことだ。	▲現場で犯罪の中に陥って、災いの中に陥って、だめだから偶像問題が起きた。神殿建築でなく、神殿建築革命だ。まことの福音、まことの伝道、まことの宣教で本当の文化を残さなければならない。 1.地域文化を生かす教会 1)技能 2)人 3)理由を持って地域文化を生かす教会を残しなさい。初代教会は教権主義者、政治屋が迫害したところで、他の人は迫害できなかった。その理由が何か。地域を生かしてしまっただけだ。 2.地域文化変える教会 ▲私たちは地域文化変える教会を作らなければならない。目に見えないように来る呪いの問題を人々は知らない。しかし、分かれれば聖霊が働かれる。 3.地域文化を残す施設 1)福音館-福音とはこういうものだな資料を残さなければならない。地域の人々が来て、見て、知ることができるように。 2)生活館-私たちが不便なことがあれば、そこに行ってお話しすれば良いんだなそのような生活館。きて結婚式もして、必ず教会信徒にだけ貸すのではなく、未信者も使うように。 3)歴史館-来てみたら、これが歴史館だ。 ▲外国人がきて、あそこに行ってみようと言わなければならない。	▲もう問題は未来だ。これからいよいよサタンと最後のメディア戦争が起きようになる。みなさんが今から世界文化を掌握する RUTC 革命を起こしなさい。これは世界文化を掌握するのだ。 ▲残すこと- RUTC は単なることではない。残すだろう。永遠に人を文化 RUTC は永遠に人をみなさんの記念碑、RUTC はホーリーメイソンたちの集いだ。このようにして、全世界と戦争を始めるのだ。 1.聖的設計を正しくしなさい。 1)疎通施設-私と私たちと全世界が通じる施設。重要だ。 2)伝道者の記録-歴史館だ。 3)探訪地-多くの世界から宣教旅行に来ることができる探訪地。 2.聖書の RUTC を見なさい ▲聖書の RUTC は事実上、申 64-9 節だ。この契約を本当に握れば、前後で答えが起きる。 3.全世界 RUTC ▲全世界に RUTC を立てるのだ。 * 結論- 10 の土台を見ることができる。 ▲I 歴代 29:10-14、エペソ 1:1-19、使徒 1:8、II テモテ 3:14-17、I コリント 3:16、使徒 18:1-4、詩 139:1-9、ヘブル 9:27、ルカ 16:19-31、マタイ 10:40-42